様式第４９（第６６条関係）

工事計画届出書

 　　年　　月　　日

関東東北産業保安監督部長　殿

〒　　　－

住所

氏名　(名称及び代表者の氏名)

電気事業法第４８条第１項の規定により別紙工事計画書のとおり工事の計画を届け出ます。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

記載例

工事計画届出書

 ○○年○○月○○日

関東東北産業保安監督部長　殿

〒○○○－○○○○

住所　○○県○○市○○町○○番地

氏名　○○株式会社

代表取締役　○○ ○○

電気事業法第４８条第１項の規定により別紙工事計画書のとおり工事の計画を届け出ます。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

工事計画書届出書作成上の一般注意事項

法第48条第1項の規定により工事の計画の届出をしようとする者は、電気事業法施行規則様式第49の工事計画届出書に、同規則別表第三に掲げる一般記載事項に基づいて作成した工事計画書、同別表第三の上欄に掲げる種類に応じて、同表の下欄に掲げる書類、及び工事工程表を添付して提出して頂きます。

また、施行規則別表第三に掲げる該当機器がない場合は、その項目自体については記載する必要はありません。（発電所の電気設備において、調相機や電力用コンデンサが無い場合は記載不要。）

　工事計画届出書の作成における一般的な注意事項を次のとおり例示しますので、ご確認の上、書類を作成してください。また、工事計画届出手続きを行う際には、余裕をもって相談願います。

（１）工事計画書関係

　　①　工事計画を分割して届出する場合は、当該届出に係る部分以外の工事計画の概要を記載した書類を添付しなければなりません。

　　②　風力発電所の出力は、風力設備の合計出力とします。

　　③　キロワット、ボルト、アンペア等は日本産業規格の単位記号に従い、kW、V、A等で表示して結構です。

　　④　変圧器の電圧は、一次、二次及び三次の別に記載し、電圧調整範囲及びタップ数を付記してください。

⑤　変圧器の保護継電装置の種類については、該当する保護継電装置を全て記載してください。

　　⑥　遮断器の保護継電装置の種類については、当該遮断器を動作させる保護継電装置を全て記載してください。

（２）添付書類関係

　　①　発電所の概要を明示した地形図には、電力会社との連系位置（自社の変電所や送電線路がある場合は、その位置）も記載してください。

　　②　主要設備の配置の状況を明示した平面図及び断面図には、電力会社との責任分界点、発電所等のさく・へいの状況、主な電線路の断面図等を記載してください。

③　単線結線図には、接地線（計器用変成器を除く）ついて、電線の種類、太さ及び接地の種類を記載してください。（ケーブルヘッド等の接地線も省略しないでください）

④　短絡強度計算書や三相短絡容量計算書については、計算過程や計算するための数値を省略しないでください。

　　⑤　技術基準の適合状況を確認させていただく場合があります。